

平成26年度

事業報告書

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター

事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

I 法人の概況

1. 設立年月日等

昭和 63 年 10 月 1 日

平成 24 年 4 月 1 日（公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業
- (2) 勤労者等のための施設の管理運営事業
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町 2 番 1 号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局 長	米谷 忠年
電 話 番 号	072-221-6700

6. 出捐者等の状況

(金額単位：千円)

出 捐 者	出捐金額	比 率
堺 市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
そ の 他	27,990	46.66%
合 計 額	59,990	100.00%

7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上10名以内

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	鎌倉 幸信	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常勤
常務理事	米谷 忠年	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常勤
理事	岩崎 功一	一般財団法人大阪労働協会 理事	非常勤
理事	小坂 弘行	ビーシーメディア株式会社 営業部長	非常勤
理事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理事	辻井 宏育	全労済 大阪府本部 常務執行役員	非常勤
理事	宮下 鉦二	社会福祉法人野田福祉会 理事長職務代理者	非常勤
理事	宮地 達也	ニワダニネットワークシステム株式会社 流通・総務部 部長	非常勤
理事	山道 崇之	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤

【監事】2名以内

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤
監事	松山 智治	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤

【評議員】5名以上10名以内

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評議員	植松 高志	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評議員	岡 悦子	社会福祉法人あおば福祉会 おおぞら保育園 施設長	非常勤
評議員	柏 哲雄	株式会社サンボウ 釣具物流課係長	非常勤
評議員	菊地 栄男	大阪府民共済生活協同組合 理事	非常勤
評議員	清水 俊雅	連合大阪 大阪南地域協議会 堺地区協議会 副議長	非常勤
評議員	勢口 俊彦	株式会社大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評議員	野口 徹	堺市 産業振興局長	非常勤
評議員	林 義昭	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評議員	森 俊弘	株式会社堺精機 代表取締役社長	非常勤
評議員	米澤 邦明	株式会社はり源 代表取締役	非常勤

【顧問】1名

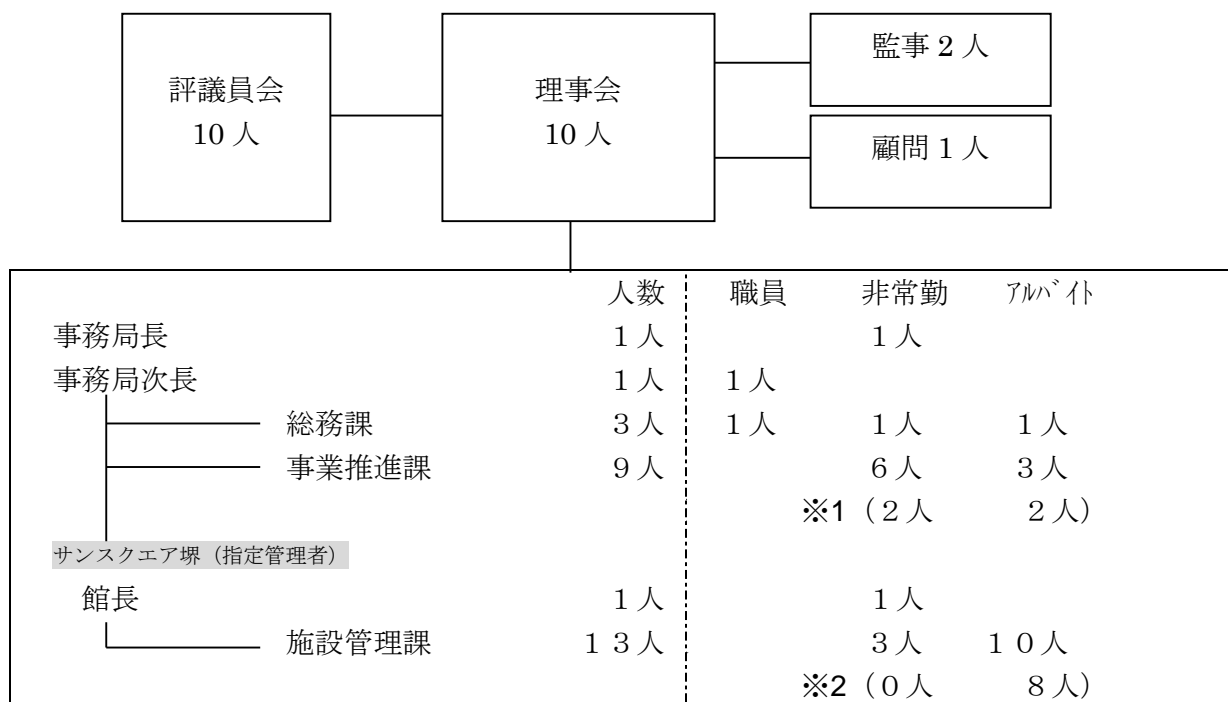
(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧問	一瀬 幹雄	前 公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	非常勤

8. 職員に関する事項

(1) 組織図

(平成 27 年 3 月 31 日現在)



(注) 常務理事は事務局長を兼務。

(注) 事務局次長は事業推進課長を兼務。

(注) ※1 括弧は会員拡大担当者数。

(注) ※2 括弧はサンスクエア堺受付担当者数。

(2) 職員の状況

(各年度 3 月 31 日現在)

区分	26 年度	25 年度	前年度末比増減
常 勤	2 人	3 人	△1 人
非 常 勤	12 人	11 人	1 人
アルバイト	14 人	14 人	— 人
合 計	28 人	28 人	— 人

(注) 常勤職員数には堺市からの派遣職員 1 人を含む。

Ⅱ 事業の状況

1. 事業の実施状況

当サービスセンターは、昭和 63 年 10 月の設立以来、これまで市内中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域の企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

事業運営にあたっては、常に会員ニーズを的確に把握し満足度の高いサービスを提供するため、イベント参加者の感想やSCKに寄せられる意見・要望を新たな事業の企画や提案に反映するように努めました。また、12月から3月には会員20人以上の事業所を対象に訪問活動を展開して各種サービスの紹介と利用促進の呼びかけを、2月には会員情報をもとに給付金の未請求者に対して請求の呼びかけを行いました。

堺市からの補助金に依存しない財務体質の確立と恒常的な経営の改善・向上を図り、安定した事業の展開とサービスの提供をおこなうため、平成 26 年度においても引き続き会員数の拡大を最重点課題に位置づけた取り組みを進めることで、年度末時点における会員数を前年度に対して 621 人増の 15,249 人にまで拡大いたしました。

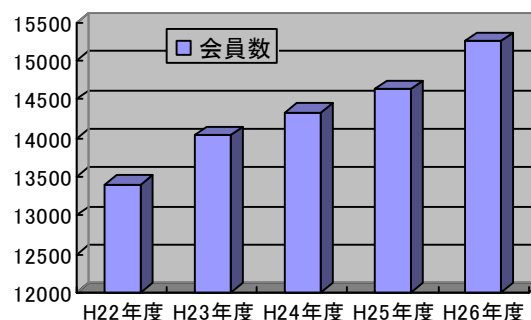
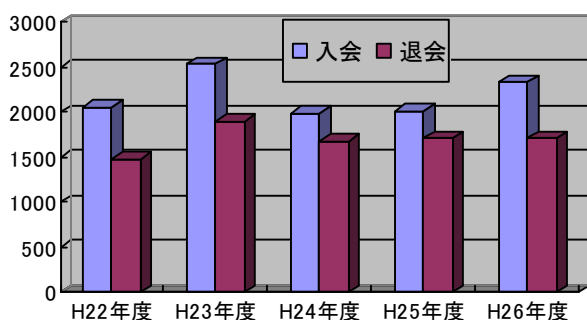
加えて指定管理者として引き続き堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の運営にあたることとなり、平成 26 年度において施設の PR や新たな自主事業の取り組みを実施することで利用件数、稼働率ともに前年度を上回る実績をあげることができました。

2. 会員の状況

区 分	26 年度末	25 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	15,249 人	14,628 人	621 人
事業所数	1,463 事業所	1,435 事業所	28 事業所

【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
入会者数	2,054 人	2,533 人	1,986 人	2,006 人	2,332 人
退会者数	1,477 人	1,902 人	1,684 人	1,712 人	1,711 人
実質増加数	577 人	631 人	302 人	294 人	621 人
年度末会員数	13,401 人	14,032 人	14,334 人	14,628 人	15,249 人
年度末事業所数	1,360 事業所	1,418 事業所	1,434 事業所	1,435 事業所	1,463 事業所



3. 中小企業勤労者等の福利厚生事業

- 公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)
 収益事業 (収1: 広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)
 その他事業 (他1: 祝金給付事業及び周年記念事業) ※周年事業実施なし

堺市内の中小企業に勤務する勤労者に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与した。

(1) 広報事業 (公1)

会員への情報提供を行うとともに、未加入事業所に対して加入促進を行った。

【情報提供】

取組	内 容	26年度	25年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法を記載した冊子を全会員に配布 (4月)	17,500部	17,500部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布 (10回)	年間 157,100部	年間 154,000部
SCKグルメガイドブック	堺市内、堺市近郊、大阪市内の飲食店を記載した冊子を全会員に配布 (4月)	17,500部	17,500部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	69,358アクセス	57,203アクセス

【加入促進関係】

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通 年
地域推進員による会員勧誘活動	4・5月
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
会員拡大月間キャンペーン	9～11月
サンスクエア講座、サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随時
関係機関との連携 (チラシ封入、メルマガ配信等)	随 時
堺市役所本庁、堺区役所内モニター広告	4～8月
「南海バス」後面ボディ広告 (5台)	通 年
「堺市公用車」マグネット広告・上下水道局(2台)	通 年
「阪堺電車」(1台) ボディ広告	通 年
「堺まつり」バリカ広告 (1個)	10月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12/20・21
「堺商工会議所報」広告掲載	通 年
地域新聞等へ広告掲載	随 時
※ 堺市商店連合会理事及び加盟店への勧誘活動	6～3月
※ かもめーるを利用した市内事業所へのDMの送付	8月
※ 情報誌ぱどへのチラシ封入	2月

※ 新規又は拡充事業

(2) 慶弔給付事業 (公1・他1)

会員の慶弔給付金として、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。

給付の種類	内 容	給付額	26年度	25年度
結婚祝金	本人	20,000円	247件	245件
結婚記念祝金	25年	10,000円	98件	77件
	50年	10,000円	14件	14件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000円	362件	341件
入学祝金	小学校	10,000円	442件	402件
	中学校	10,000円	524件	394件
還暦祝金	本人	5,000円	224件	156件
入院見舞金	10日～29日	10,000円	106件	107件
	30日～49日	30,000円	27件	23件
	50日～	50,000円	23件	31件
障害見舞金	1～3級	90,000円	9件	8件
	4～6級	45,000円	8件	3件
死亡弔慰金	本人	70,000円	30件	23件
	配偶者	30,000円	19件	17件
	実父母	10,000円	261件	237件
	子	30,000円	3件	3件
永年在会慰労金	5年	5,000円	754件	977件
	10年	5,000円	561件	633件
	20年	10,000円	242件	251件
合 計			3,954件	3,942件

(3) 生活安定事業 (公1)

在職中の生活安定を図るため、「全労済」の各種共済、「全福ネット」の入院保険のあつ旋及び無料法律相談を行った。

内 容		時 期	26年度	25年度
全労済	「こくみん共済」契約件数	通 年	149件	155件
	「マイカー共済」契約件数		71件	78件
「全福ネット入院あんしん保険」契約件数		通 年	16件	15件
顧問弁護士による無料法律相談件数		通 年	9件	13件
合 計			245件	261件

(4) 健康管理事業 (公1)

健康の維持・増進を図るため、定期健康診断、人間ドック等の受診に対し補助を行った。また、会員制スポーツクラブへ法人加入し会員価格での施設利用券の販売を行うとともに、健康ウォーキング・健康セミナーを実施した。

内 容	開催日	26年度	25年度
定期健康診断補助制度【事業所対象】	通年	6,890人	3,904人
人間ドック・定期健康診断補助【個人対象】		270人	237人
健康ウォーキング	5/17・11/15	79人 (2回)	40人 (1回)
健康セミナー(主催事業)	11/17	22人	20人
スポーツクラブ法人会員(3クラブ)	通年	9,128人	8,538人
合 計		16,389人	12,739人

* 健康ウォーキング(年2回)・健康セミナーは、毎年事業内容を変更して実施。

(5) 余暇活動事業 (公1)

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施、推奨旅行事業や宿泊施設等の利用補助を行った。また、会員証提示で割引利用できる提携施設を拡充した。

【主催事業】

内 容	開催日	26年度	25年度
第24回軟式野球大会	4/27・5/18	9チーム (119人)	12チーム (161人)
ビジネスマナーセミナー(初級) 【7市共催・39人】	6/3	27人	22人
※ ヒルトン大阪 [®] イストリーブ [®] ユッフェ 【4市共催・199人】	6/21	57人	—
夏休み親子料理教室	8/9	30人	49人
551HORA I 親子豚まん手作り体験&ランチ	8/24	80人	80人
第51回ボウリング大会(個人戦)	9/5	62人	49人
中堅のための能力向上セミナー 【おおきに・14人】	10/24	4人	8人
海釣り大会 【おおきに】 (堺市申込40人・全体申込216人)	11/9	中止(台風の為)	中止(台風の為)
第26回ソフトボール大会	11/3・11/16	14チーム (203人)	14チーム (203人)
SCKファミリーイベント IN ハーベストの丘 (全494人)	10/19	158人	351人
	11/9	167人	
	11/24	169人	
わくわくお友達探し&恋活パーティ 【おおきに・64人】	12/5	17人	25人
うきうき結婚前向きパーティ 【おおきに・36人】	12/7	13人	18人
※ SOAPカービング教室 【2市共催 16人】	12/6	14人	—
バレンタインケーキ教室	1/31	14人	14人
第9回ソフトバレーボール大会(サンスクエア堺)	1/25	10チーム (74人)	8チーム (59人)
※ つば市流 美味しいお茶の淹れ方教室	2/6	27人	—
※ SC共催ボウリング大会(個人戦)【4市共催・111人】	2/13	24人	—

※ 海遊館プレミアムツアー	3/7	20人	—
ECO・ECOフリーマーケット in サンスクエアフェスティバル ※ 障がい者団体を喫茶2ブースに招待	3/8	16ブース (45人)	6ブース (12人)
合 計	21事業 1,324人		他61人
	(前年度：全16事業 1,063人)		

※ 新規事業

* 【おおきに】おおきに Net 事業

* おおきに Net 事業等の共同開催事業を増やし、事業メニューの拡充を図った。

【チケット方式事業】

内 容		開催日	26年度	25年度
ビアガーデンチケット	ハイアット リージェンシー 大阪	6/12～9/30	250人	167人
	スターゲイトホテル 関西エアポート	6/1～8/31	171人	137人
	楓林閣 阿倍野店	5/31～8/31	304人	336人
	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺	6/4～9/20	301人	192人
春のグルメフェア ジェフグルメカード		5月	796人	796人
冬のグルメフェア ジェフグルメカード		12月	1,178人	1,092人
※ ほの字の里「ほのぼの湯セット」チケット 【おおきに】		7/1～8/31	91人	—
スイス南海大阪ランチ&アフタヌーンティーパティシエチケット【おおきに】		11/1～4/30	58人	200人
※ 新阪急ホテル「オリンピア」ランチパティシエチケット【おおきに】		11/1～3/31	634人	—
合 計			3,783人	2,920人

※ 新規事業

* 【おおきに】おおきに Net 事業

* 貝塚市 SC から紹介のあった「ほの字の里」の BBQ チケットを夏休み向けに販売。

* 秋季のデザートチケットの取扱い施設を1施設から2施設に拡大。

【推奨旅行事業】

内 容	開催日	参加人数
<日帰りバスツアー>		
祇園のしだれ桜と花街祇園甲部の芸妓・舞妓の都をどり	4/6	45人
永平寺の参詣と「一乃松」での昼食	6/22	44人
京都高雄での川床料理と和菓子作り体験と嵯峨野トロッコ乗車	7/13	83人
秋の味覚をあばれ食い、松茸と近江牛すき焼き食べ放題	10/19	45人
丹後味わい紀行「あわび・ズワイがに姿御膳」とローカル列車の旅	12/13	30人
初詣お千代保稲荷と冬華の競演・なばなの里イルミネーション(昼・夕食付)	1/24	34人
明石で魚の棚商店街散策と明石蛸しゃぶ料理の昼食、姫路城観光	3/29	40人
<宿泊プラン>		
夏休み・お子さま笑顔大作戦 越前海岸で楽しむ磯遊び・魚釣り・渚のバーベキュー	7/19～8/31	28人
加賀温泉郷でゆったり味覚満載かにつくし料理と温泉情緒2日間	11/15～3/30	20人
合 計	9事業 369人 (前年度：12事業 361人)	

【利用補助事業】

内 容		開催日	26 年度	25 年度
USJ アカウントクーポン		通年	657 人	885 人
TDR 特別利用券		通年	453 人	573 人
味めぐり	ホルデイティング & ラウンジ「ザ・ループ」	1/15～2/28	254 人	207 人
	中国料理「龍鳳」	1/15～2/28	35 人	146 人
船釣り	「三邦丸」	9～11 月	36 人	38 人
	「幸海丸」	9～11 月	19 人	20 人
合 計			1,454 人	1,869 人

*味めぐりは、毎回、店舗・料理内容を変更して実施

【施設利用補助（宿泊補助）】

<SCK 宿泊補助> *会員・家族あわせて年度内 10 泊まで

内 容	26 年度	25 年度
<旅行社、全国のホテル・旅館等と提携>		
会員・・・1 泊 2,000 円補助（年度内 3 泊まで）	1,330 泊	1,534 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助（年度内 1 人 3 泊まで）	1,289 泊	1,244 泊
合 計	2,619 泊	2,778 泊

<大阪労働協会宿泊補助> *会員の同行が必須

内 容	26 年度	25 年度
<かんぼの宿、いこいの村、休暇村、契約施設（4 施設）>		
会員・・・1 泊 1,500 円補助（年度内 3 泊まで）	487 泊	487 泊
登録家族・・・1 泊 1,000 円補助（年度内 1 人 3 泊まで）	393 泊	375 泊
合 計	880 泊	862 泊

【施設利用補助（その他）】

内 容	26 年度	25 年度
ゴルフ場利用補助（プレー費補助（2,000 円/1 回）年度内 4 回まで） ゴルフ場（14 施設）	583 人	641 人
SCK チケット（全会員に配布する施設利用補助券）		
映画館（2 館）	3,576 人	3,583 人
レジャー施設（10 施設）	7,708 人	6,850 人
スーパー銭湯・スパ（9 施設）	23,927 人	28,448 人
味覚狩り（5 施設）	566 人	425 人
プール（4 施設）	9,392 人	10,004 人
チケットあつ旋		
TOHO シネマズ	1,076 人	1,425 人
スポーツ観戦（プロ野球、J リーグ、V リーグ他）	1,490 人	1,401 人
コンサート・観劇	1,611 人	1,384 人
レジャー・文化施設	1,698 人	743 人
チケットぴあ（アフター 5 クラブ）取扱チケット	100 人	171 人
合 計	51,727 人	55,075 人

【提携施設の割引利用】

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連 等

【全福ネット 割引協定施設】

会員証の全福ロゴの提示や協定施設割引券の提出による（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンターが契約する宿泊施設やレジャー施設等の割引・優待利用 等

【(一財)大阪労働協会 福利厚生事業】

・「おおきに Net」

大阪府下 22 の SC がスケールメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを作成し、ロゴの提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用



・宿泊補助

1泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで

・USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）

アカウントクーポン（500 円分×4 枚）の配布

・TDR（東京ディズニーリゾート）

マジックキングダムクラブへの登録及び特別利用券（500 円分×4 枚）の配布

・百貨店（高島屋、近鉄百貨店、阪神・阪急百貨店 等）

お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入

・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行

【職場レクリエーション補助事業】

内 容	26 年度	25 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円の補助を行う。(年度内 1 回まで) 対象者：先着 1,000 人	642 人 (39 事業所)	507 人 (21 事業所)

【その他】

内 容	26 年度	25 年度
お楽しみクイズ	100 人 (1,699 人)	100 人 (1,318 人)
投稿コーナー	43 人	39 人
大阪交響楽団定期演奏会（4 公演）	40 人(招待)	40 人(招待)

* お楽しみクイズの括弧内は応募者数

(6) 自己啓発事業（公 1）

会員の能力向上、スキルアップ等のために講座受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	26 年度	25 年度
会員がサンスクエア講座・指定通信講座・指定教育機関の各種講座を受講した際に補助を行う（支払額の 10%）	19 人	14 人

(7) 老後生活の安定事業 (公1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済(中退共)」制度への加入あつ旋を行った。また、老後生活に役立つよう年金等ライフセミナーを実施した。

内 容	26年度	25年度
年金等ライフセミナー 【7市共催・12人】	11人	6人
中小企業退職金共済(中退共)制度	250人 (38事業所)	206人 (35事業所)

(8) 財産形成事業 (公1)

会員の計画的な財産づくりを支援するために財形事務代行を行った。

内 容	26年度	25年度
一般財形	85人	82人
年金財形	17人	19人
住宅財形	0人	0人
合 計	102人 (26事業所)	101人 (26事業所)

(9) その他補助事業 (公1)

【サンスクエア堺 利用料金補助制度】

内 容	26年度	25年度
会員がサンスクエア堺を利用した際に補助を行う (基本料金の20%)	33件	35件

【他府県等事業所会員特別補助制度】

内 容	26年度	25年度
他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員がいる場合に、その会員に対し、1人2,000円相当の補助を行う	530人 (20事業所)	409人 (15事業所)

(10) 収益事業 (収1)

会員の豊かな生活を応援するため、またSCKの事業収入を拡大し安定した経営を実現するために、会員事業所等の商品あつ旋や発行物への広告掲載、チラシ封入等を実施した。

【購買あつ旋】

内 容	26年度	25年度
家庭用常備薬を格安価格にてあつ旋 (年3回)	1,720件	1,942件
物品あつ旋 (ハム、海産物、雑誌、うめぼし)	616件	257件
会員事業所の商品あつ旋 (年1回)	94件	75件
合 計	2,430件	2,274件

【広告掲載等】

内 容	26年度	25年度
SCKニュース広告	28件	44件
SCKガイド広告	22件	14件
SCKニュース発送時のチラシ等の封入	13件	24件
合 計	63件	82件

【収益事業の利益】

内 容	26年度利益	25年度利益
家庭用常備薬等のあつ旋販売	734,212円	873,133円
物品あつ旋 (ハム、海産物、雑誌)	288,509円	254,740円
SCKニュース広告掲載	596,000円	653,000円
SCKガイド広告掲載	352,000円	315,000円
ニュース発送時の封入	709,276円	1,151,722円
全労済事務手数料	153,579円	144,882円
その他 (中退共復託業務手数料 等)	87,002円	42,651円
合 計	2,920,578円	3,435,128円

4. 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1: 広告、事務手数料、公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務及び各種の自主事業を行った。

(1) 施設管理運営事業(公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、クラブやサークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行った。また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行った。

区 分	26年度	25年度	前年度比較増減
利用件数	6,799件	6,019件	780件
区分稼働率	46.3%	40.5%	5.8%
日数稼働率	73.0%	67.3%	5.7%

稼働 334日 (午前・午後・夜間の各区分を1件とする)

室 名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624席	629件	64.0%	95.7%	25,201人
	684m ²	(600件)	(61.5%)	(93.3%)	(24,691人)
料理実習室	37名	188件	19.7%	38.6%	3,219人
	105m ²	(167件)	(16.8%)	(26.9%)	(2,344人)
工芸実習室	37名	203件	20.9%	50.5%	3,819人
	105m ²	(169件)	(17.2%)	(44.1%)	(3,232人)
教養文化室	42名	349件	35.5%	68.1%	3,290人
	109m ²	(355件)	(35.9%)	(75.7%)	(3,436人)
研修室1	36名	587件	59.9%	69.1%	3,951人
	88m ²	(451件)	(45.1%)	(59.2%)	(5,146人)
研修室2	42名	496件	50.4%	82.5%	10,813人
	88m ²	(467件)	(46.7%)	(75.7%)	(10,407人)
第1会議室	108名	428件	43.5%	72.9%	22,414人
	174m ²	(380件)	(39.4%)	(66.2%)	(19,329人)
第2会議室	30名	418件	42.9%	74.1%	6,345人
	111m ²	(301件)	(30.6%)	(60.7%)	(5,071人)
第3会議室	27名	585件	59.3%	89.0%	8,168人
	56m ²	(495件)	(50.1%)	(79.2%)	(7,023人)
第4会議室	24名	701件	71.0%	95.2%	8,952人
	51m ²	(620件)	(62.0%)	(89.2%)	(7,939人)

室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
ミーティングルーム 1	10名 22m ²	356件 (351件)	36.2% (35.1%)	64.4% (65.8%)	1,337人 (1,524人)
ミーティングルーム 2	12名 20m ²	402件 (359件)	40.9% (35.9%)	72.4% (71.3%)	2,961人 (3,018人)
ミーティングルーム 3	18名 48m ²	588件 (518件)	59.5% (51.8%)	85.9% (77.3%)	6,442人 (6,025人)
サンスクエアホール	400席 438m ²	428件 (390件)	44.4% (40.1%)	61.5% (57.7%)	51,071人 (46,449人)
第5会議室 (ギャラリー)	54名 114m ²	441件 (396件)	44.8% (39.7%)	74.0% (66.9%)	12,405人 (12,676人)
合計		6,799件 (6,019件)	46.3% (40.5%)	73.0% (67.3%)	170,388人 (158,310人)

括弧は前年度実績

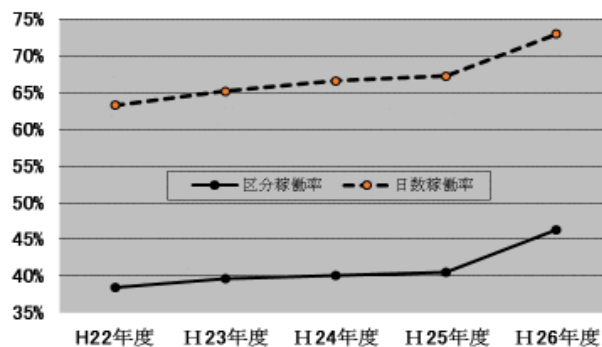
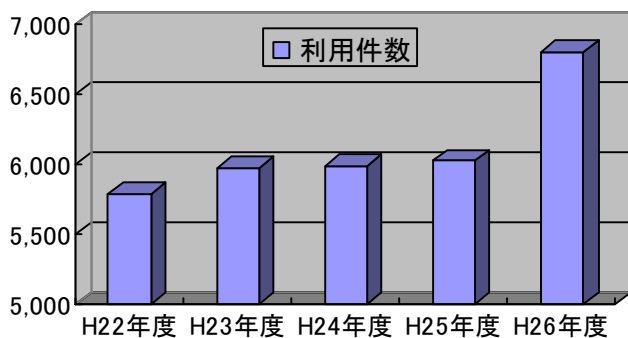
【利用団体別利用件数】

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課他)	一般	合計
利用件数	1,011件	984件	1,439件	3,365件	6,799件
利用割合	14.9%	14.5%	21.2%	49.4%	100%

(付属施設扱いの部屋を除く)

【過去5年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用件数	5,787件	5,969件	5,986件	6,019件	6,799件
利用人数	159,239人	159,418人	159,164人	158,310人	170,388人
区分稼働率	38.5%	39.7%	40.1%	40.5%	46.3%
日数稼働率	63.3%	65.2%	66.6%	67.3%	73.0%



(2) サンスクエア講座 (公1)

勤労者等の教養文化活動を促進するため、花道、茶道、パソコン等の講座を実施した。

講座名	定員	前期 (5~9月)	後期 (10~2月)	その他 (1~3月)	26年度	25年度	
料理	前期・後期各30人	31人	19人		50人	52人	
花道	前期・後期各18人	3人	9人		12人	16人	
茶道	前期・後期各20人	7人	5人		12人	26人	
太極拳	前期・後期各35人	19人	20人		39人	62人	
陶芸	前期・後期各20人	12人	10人		22人	17人	
英会話	前期・後期各36人	33人	37人		70人	59人	
ヨガ	前期・後期各100人	101人	110人		211人	193人	
パーソナルカラー	前期20人	7人	—		7人	22人	
笑気功	前期・後期各35人	9人	6人		15人	16人	
バドミントン	前期・後期各24人	30人	27人		57人	51人	
園芸	前期・後期各20人	10人	6人		16人	19人	
簿記	後期30人	—	8人		8人	12人	
パソコン	前期80人・後期70人	32人	28人		60人	112人	
※経理労務の実務講座	後期30人		11人		11人		
※男の料理講座	14人			13人	13人		
※かんたん入門英会話	18人			23人	23人		
※ソーブカービング	32人			36人	36人		
※太極柔力球でエクササイズ	18人			11人	11人		
※健康リフレッシュ	25人			4人	4人		
※カーメイク・ファッションセミナー	15人			13人	13人		
※お仕事マナー・コミュニケーション	20人			5人	5人		
※パソコン(上級)	20人			7人	7人		
合計	前期438人 後期468人 その他162人	計 1,068人	294人	296人	112人	702人	657人

※ 26年度新規講座。その他(前期・後期の定例講座以外)を開講。

* 25年度は陶芸、笑気功は後期のみ開講。

(3) カラダとココロの健康づくり【サンスクエアフェスティバル同時開催】(公1)

体力づくりや疾病予防、メンタルヘルスなどの観点から日常生活や職場における健康づくりの大切さを再認識するための楽しく役に立つセミナーも同時開催した。(52人)

(7) 地域青少年育成事業（公1）

施設の機能を活用して、地域における青少年の育成支援をつうじて地域社会への貢献と稼働率の向上及び施設の活性化を図るため、地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動などを対象にサンスクエアホールの舞台を児童、生徒の練習活動等の場として無償で提供した。

【実績】 ・登録団体： 4校 5団体
・利用件数： 7件

(8) 地域児童育成事業（公1）

施設の機能を活用して、地域における乳幼児の育成支援をつうじて地域社会への貢献と稼働率の向上及び施設の活性化を図るため、園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに多目的ホールを隣接する保育所園児の活動の場として無償で提供した。

【実績】 ・登録団体： 2園 2団体
・利用件数： 1件

5. 役員会等に関する事項

【理事会】

開催日	議案等
平成26年度 第1回理事会（決議省略） （平成26年4月1日）	【議案審議】 第1号議案 副理事長の選定の件
平成26年度 第2回理事会（通常理事会） （平成26年6月3日）	【議案審議】 第2号議案 平成25年度事業報告の件 第3号議案 平成25年度財務諸表の件 第4号議案 評議員会へ提出する理事等候補者名簿の件 第5号議案 顧問の選任の件 第6号議案 定時評議員会の開催の件
平成26年度 第3回理事会（決議省略） （平成26年6月23日）	【議案審議】 第7号議案 理事長（代表理事）の選定の件 第8号議案 副理事長（代表理事）の選定の件 第9号議案 常務理事（業務執行理事）の選定の件
平成26年度 第4回理事会（臨時理事会） （平成26年12月15日）	【議案審議】 第10号議案 評議員会へ提出する新評議員候補者の件 第11号議案 事業内容改定の件 第12号議案 中期経営計画の策定に関する件 第13号議案 臨時評議員会（決議省略）の開催の件 【報告事項】 (1) 職務の執行状況について (2) 平成26年度第1回評議員会の決議事項について
平成26年度 第5回理事会（臨時理事会） （平成27年3月10日）	【議案審議】 第14号議案 評議員会へ提出する新評議員候補者の件 第15号議案 評議員会へ提出する新監事候補者の件 第16号議案 平成26年度収支補正予算の件 第17号議案 平成27年度事業計画の件 第18号議案 平成27年度収支予算の件 第19号議案 臨時評議員会の開催の件 【報告事項】 (1) 職務の執行状況について (2) 平成26年度第2回評議員会の決議事項について (3) サンスクエア堺CSアンケート結果について
平成26年度 第6回理事会（決議省略） （平成27年3月31日）	【議案審議】 第20号議案 平成26年度収支補正予算の件

【評議員会】

開催日	議案等
平成 26 年度 第 1 回評議員会（定時評議員会） （平成 26 年 6 月 23 日）	【議案審議】 第1号議案 平成25年度事業報告の件 第2号議案 平成25年度財務諸表の件 第3号議案 理事の選任の件 第4号議案 評議員の選任の件 【報告事項】 (1) 平成26年度第1回理事会の決議事項について (2) 平成26年度第2回理事会の決議事項について
平成 26 年度 第 2 回評議員会（決議省略） （平成 26 年 12 月 22 日）	【議案審議】 第5号議案 新評議員の選任の件
平成 26 年度 第 3 回評議員会（臨時評議員会） （平成 27 年 3 月 19 日）	【議案審議】 第6号議案 新評議員の選任の件 第7号議案 新監事の選任の件 第8号議案 平成26年度収支補正予算の件 第9号議案 平成27年度事業計画の件 第10号議案 平成27年度収支予算の件 【議案審議】 (1) 職務の執行状況について (2) 平成26年度第3回理事会の決議内容について (3) 平成26年度第4回理事会の決議内容について (4) 平成26年度第5回理事会の決議内容等について (5) サンスクエア堺CSアンケート結果について
平成 26 年度 第 4 回評議員会（決議省略） （平成 27 年 3 月 31 日）	【議案審議】 第11号議案 平成26年度収支補正予算の件

6. 経営指標等の推移

(金額単位:千円 以下は四捨五入)

事業年度		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
① 主な財務指標	貸借対照表	資産合計	267,613	269,803	279,483	276,669	280,787
		負債合計	46,857	125,083	115,818	104,140	113,892
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	220,756	144,720	163,665	172,529	166,896
	正味財産増減計算書	当期正味財産増減額	△ 2,752	△ 76,036	18,945	8,864	△ 5,633
		当期正味財産増減額－項目A(※1)	△ 2,752	△ 76,036	18,945	8,864	△ 5,633
	収支計算書	当期収入合計	423,054	392,973	507,505	407,912	408,059
		総収入(※2)	423,054	392,973	507,505	407,912	408,059
		当期支出合計	428,693	390,787	494,619	402,017	418,227
		当期収支差額	△ 5,639	2,186	12,886	5,895	△ 10,168
次期繰越収支差額		10,789	12,976	26,092	31,987	21,819	
② の役職状況等	会員数(人)	13,401	14,032	14,334	14,628	15,249	
	役員数(人)(※3)	13	13	12	12	12	
	役員報酬総額(※4)	8,234	8,511	8,511	8,106	8,342	
	職員数(人)(※5)	16	14	15	14	14	
	人件費総額(※6)	91,215	88,736	93,732	90,298	88,284	
③ の取引と	市補助金収入	71,183	56,997	66,031	64,036	59,961	
	市受託事業収入	79,208	79,220	77,220	77,000	68,400	
	合計	150,391	136,217	143,251	141,036	128,361	
④ 事業別の状況	広報	事業支出額	25,870	20,196	20,429	21,245	21,906
		慶弔給付	給付件数(件)	3,892	3,965	3,589	3,942
	健康管理	事業支出額	46,484	49,117	36,174	37,321	39,099
		参加・利用延人数(人)	10,902	12,976	13,512	12,739	16,389
		事業収入額	1,797	1,589	1,278	1,290	1,458
	余暇他	事業支出額	11,451	11,769	10,539	10,774	14,997
		参加・利用延人数(人)	62,483	62,765	66,435	66,070	63,189
		事業収入額	21,628	19,216	26,785	26,095	31,871
	収益事業	事業支出額	46,703	46,804	46,774	53,296	56,422
		事業収入額			6,210	4,718	5,313
	その他	事業支出額			2,028	1,283	2,393
		収入額	188,153	181,908	189,398	189,180	188,589
	福利厚生事業	支出額	103,347	103,467	93,321	96,346	93,388
		収入合計	211,578	202,713	223,671	221,283	227,231
		支出合計	207,985	211,157	209,265	220,265	228,205
	施設管理運営事業	事業活動収支差額	3,593	△ 8,444	14,406	1,018	△ 974
		貸館使用件数(件)	5,787	5,969	5,986	6,019	6,799
		講座参加者数(人)	560	673	710	657	702
		コンサート入場者数(人)	354	370	328	362	302
		フェスティバル入場者数(人)	877	900	1,189	1,236	1,296
		収入合計	125,223	125,744	123,659	119,456	122,710
	財産形成事業	支出合計	129,402	121,287	121,226	114,754	128,909
		事業活動収支差額	△ 4,179	4,457	2,433	4,702	△ 6,199
		財形契約者数(人)	101	103	101	101	102
	収入合計	収入合計	32,699	31,465	30,506	30,262	28,296
		支出合計	32,699	31,465	30,506	30,262	28,296
事業活動収支差額		0	0	0	0	0	

(※1) 項目A=(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

(※2) 当期収入合計額－借入金収入等(損益に無関係の項目)

(※3) 理事、監事

(※4) 役員に支払われる報酬の総額

(※5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(※6) 役員報酬総額を除く人件費の総額

Ⅲ 法人の課題と展望

わが国経済は、円安効果により企業活動も活性化の兆しを見せており、新たな雇用の創出と需要の拡大が見込まれております。

こうした状況の下で、地域経済を支える中小企業の支援を行う当サービスセンターの役割も勤労者の働きがいの実現のため一層重要となってきています。

<中小企業勤労者等の福利厚生事業>

平成 26 年度は、地域に密着した地元の企業、商店との連携を通じた新規会員の拡大に取り組みました。

平成 27 年度においては、健康管理事業の更なる充実につなげるため、個人対象の人間ドック、定期健康診断受診補助を大幅に見直した新たな制度をスタートいたします。

将来の自立化に向け一層の会員拡大が求められており、会員ニーズに適合した魅力ある福利厚生事業をさらに充実させることが急務となっていることから、会員や事業所を対象としたアンケートを実施いたします。

<勤労者等のための施設の管理運営事業>

平成 26 年度は、施設利用者の増加につなげる為、労働団体や文化団体等への施設案内の送付、施設予約抽選会の改善や休館日の貸館受付業務の実施、雇用の支援・拡大や地域の児童・青少年の支援につながる新たな事業の実施など利用者ニーズの把握につとめながら利用者サービスの改善に取り組みました。その結果、日数稼働率は前年度比 5.7 ポイント増の 73%（区分稼働率は前年度比 5.8 ポイント増の 46.3%）となりました。

施設利用の増加にともない施設利用料金収入は増加したものの、予想以上に光熱水費が増加したことや、事業拡大による人件費の増加、サンスクエア講座等の参加率の低迷による受講料収入の減などにより単年度収支の悪化が認められます。

今後は施設利用件数の拡大のための取り組みや費用対効果をふまえた事業や人件費の見直し等により経営収支の改善に努めてまいります。また、老朽化した施設・設備の維持・修繕については市と連携し計画的に進めるとともに、事業をとおして勤労者等の福祉の増進に寄与してまいります。

<法人運営>

自立化に向けた取り組みを継続的にすすめることで安定した経営の実現を図ります。さらに、公益認定基準に適合した健全な運営に努めます。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。